



## 子ども達の意欲を引き出すために

校長 松村 利一

新緑が美しい季節を迎えました。草花の芽吹く様子は健やかに成長する子ども達を思わせ、教育への夢が広がります。

さて、新年度がスタートして1か月が経とうとしています。4月の子ども達の様子は、どの子も進級を喜び、やる気に満ちていたように感じます。ぜひ、このやる気・意欲をご家庭と協力しながら持続させていきたいと思います。それでは、子ども達のやる気・意欲を引き出すために、私たち大人は何をしたらよいのでしょうか。学校では、教材の面白さに触れられるような授業づくり、成功体験を積み重ねられるようなスマールステップの課題提示など、いろいろと工夫していきたいと思います。そして、ご家庭と学校が共にできることは、頑張った4月の姿(新年度のスタートの姿)をしっかりと認めて褒めてあげることではないでしょうか。子どもを認めるという行為は、難しいことではありません。大切なことは、子どもをよく見て、小さな頑張りにも気付いてあげることです。私はいつも各教室の授業を見て回っている時、子ども達ひとりひとりに「ノートがとてもきれいで見やすいね。」「すごい。みんな正解だね。」「いつも姿勢がいいね。」「今の発表よかったです。」といった言葉をかけています。そんな言葉をかけられると、照れくさそうにする子もいますが、みんなとても嬉しそうにしていました。



子ども達は、繰り返し認められることで自分を好きになり、自己肯定感を高めていきます。さらに、自分が認められたように、他者(友達など)を認め尊重するようになります。その子を認めてあげる言葉は、その子にとって「自分はなかなかいいぞ。」「自分にはこんな良さがある。これを大事にしていこう。」など、自信を与えてくれる魔法の言葉になりえるのです。



先日の保護者会では、たくさんの保護者の方にご来校いただきました。ご多用な中、ありがとうございました。

5月24日(土)には、運動会があります。子ども達ひとりひとりを主役としながら、保護者・地域の皆様と一緒に素晴らしい運動会にしたいと思います。是非ご来校いただき、子ども達の一生懸命な姿・輝きに、温かいご声援をお願いいたします。